

## ■ コンセプトって何？

昨年まで勤めていたデザイン学校を退職し、1年の充電期間をおいて、今春から再び教鞭をとっています。

これまで実技実習中心の授業から一転、座学をこなす毎日です。

新学期最初の授業では、どの講座でも、自己紹介を兼ね、私の作品を教材に「コンセプト」をテーマとした楽しい授業を展開してきました。教材は、私の仕事の中でも特に、シンプルなデザイン、かわいいキャラクター、わかりやすい広告作品を選びました。また、学生とのやりとりを楽しむために、こちらから積極的に質問を投げかけます。何度か繰り返す質問の中から、法則やパターンを探せるようになり、答えを予測できるような仕組みを考え、実行しました。例えば、こんな感じ…「この作品は洋服の広告なのに、なぜ、ほぼ服の写真が出てこないのか?」「クルマの広告なのに、なぜクルマの画像がひとつも出てこないのか?」「靴屋の広告なのに、なぜ裸足の写真なのか?」等々

コンセプトさえきちんと考えておけば、どこでも通用する仕事になりうると語りました。実際、こういった作品は言語の異なる海外でも理解され、おかげさまで高い評価を受けてきました。ニューヨークADCでの受賞や、パリ・ルーブル・装飾美術館Musée de la Publicitéのコレクション、またスイスのグラフィックデザイン紙への掲載等。

これから、まだまだコンセプトとは何か?コンセプトの作り方は??といった授業が続きます。ネタはつきません。

